千年ぶり父娘の対面

いわき市は平将門公と因縁の深いマチだ。四倉町玉山・恵日寺に眠る滝夜叉姫が将門公の三女であったからだ。地元の人たちが「まぶたの父にあわせてやりたい」と考えるのは当然。そこで1千年ぶり父娘対面の行事となった。

いわきから100人　岩井市へ

茨城県岩井地区を拠点に勇猛をはせた一世の風雲児「平将門」は、天慶三年（九四〇）二月十四日、現在の同県猿島郡の北山に陣を構え、藤原秀郷、平貞盛ら四千人の大軍を迎え討ち、最後には三百人に減った敵陣に、わずか九十騎でなぐり込みをかけたが、突風と共に飛んで来た流れ矢に額を撃ち抜かれ、三十八歳の生涯を閉じたが、農民を愛し、藤原摂関政治をただそうとした正義感の強い人間像は多くの共感を呼び、将門が眠る延命院には、将門公の徳をしのぶ参拝者が全国各地から訪れている。同寺にはその裏手にカヤの大木があり、その根元に抱かれるようにして胴塚が設られてある。

これは戦死した将門の胴体を弟らが運んで埋めたところと伝えられており、一昨年三月には、東京都千代田区大手町にあった「将門首塚」の石塔婆をこの地に移して、盛大な供養が行われるとともに、将門顕彰碑も建立され、死後一千余年にして胴塚と首塚が一体化したことになり、関係者や地元民の感慨はひとしおといったところ。

そんな折、昨年の大河ドラマ「風と雲と虹と」がNHKで放送されて以来、陸奥に逃れた滝夜叉姫（後出家して如蔵尼と称した）が、父の遺志を継いで兵を挙げ、敵軍を悩ませたが、衆寡敵せず、ただ一騎白馬にまたがって戦場を離れ、のちにいわき市四倉町玉山の恵日寺の近くに庵を結び、一族の霊をなぐさめ、八十余歳の生涯を終えたという伝説が話題を呼んだ。そしていわき市と岩井市、恵日寺、延命院、将門がまつってある国王神社などの間に交流が始まり、「りゃ、遠隔の地に眠る父娘を対面させるのも供養の一つ。ぜひ実現を……」との話がトントン拍子に進み、「平将門、如蔵尼父娘対面の儀式」が延命院において行われることに決定。去る十二月十二日、恵日寺の関係者らはバス二台を仕立て、約百人が参加した。

同日は、まだ朝が明け切らぬ午前六時、常磐交通のデラックスバス二台に分乗して恵日寺前を出発、平～小名浜を経て6号国道を南下。磯原に入るころには、左手に見える静かな太平洋が朝日に映えてまぶしいばかりに目を射る。雲一つない快晴に恵まれ、それに日曜日の早朝とあってマイカーも少なく、バスは快調に走り続ける。

延命院に到着したのが午後零時半ごろ、四倉を出発してから六時間余。途中の休憩は二カ所、それも十～十五分の強行軍だが、降りて来るお年寄りたちは元気いっぱい。境内入り口の特設舞台では、神田囃保存会の数人が、フエやタイコ、神楽でわれわれを迎えてくれた。神楽舞はお祭りの時しか奉納されないのだが、この日の感激の『将門・如蔵尼父娘対面』を祝しての特別出演だった。

会員本堂に参拝したあと、すぐ裏手にある胴塚の傍にしつらえた会場で、千余年ぶりの『父娘対面の儀式』が厳かに行われたが、折良く来合わせていた大宮市の観光団約百人も加わり、会場を埋め尽くす。

開式のことばに続いて、対面提唱のことばのなかで、恵日寺壇頭高木利弘氏は『ここに念願の"親子対面"が実現でき、万感胸に迫るものがあります。NHKで将門の生涯を描いたドラマ「風と雲と虹と」が放送され、また、将門の娘・滝夜叉姫が恵日寺に眠っていることから、地元紙のいわき民報が座談会を開いてこれを取り上げ、一大反響を呼びました。八月二十五、二十六日にはNHKのスタジオで「風と雲と虹と」の録画風景を見学、国王神社、延命院を参拝、十月二十日には当市（岩井市）の中村商工課長さんらが来市、ご相談の結果、親子対面の運びとなったのであります。まさに、一千年の歴史を見る思いです。将門公は坂東の民草の安定を願いながら、意志を遂げることなくして三十八歳で生涯を閉じましたが、その徳は一千年余も経た今日でも、民衆の心に流れています。

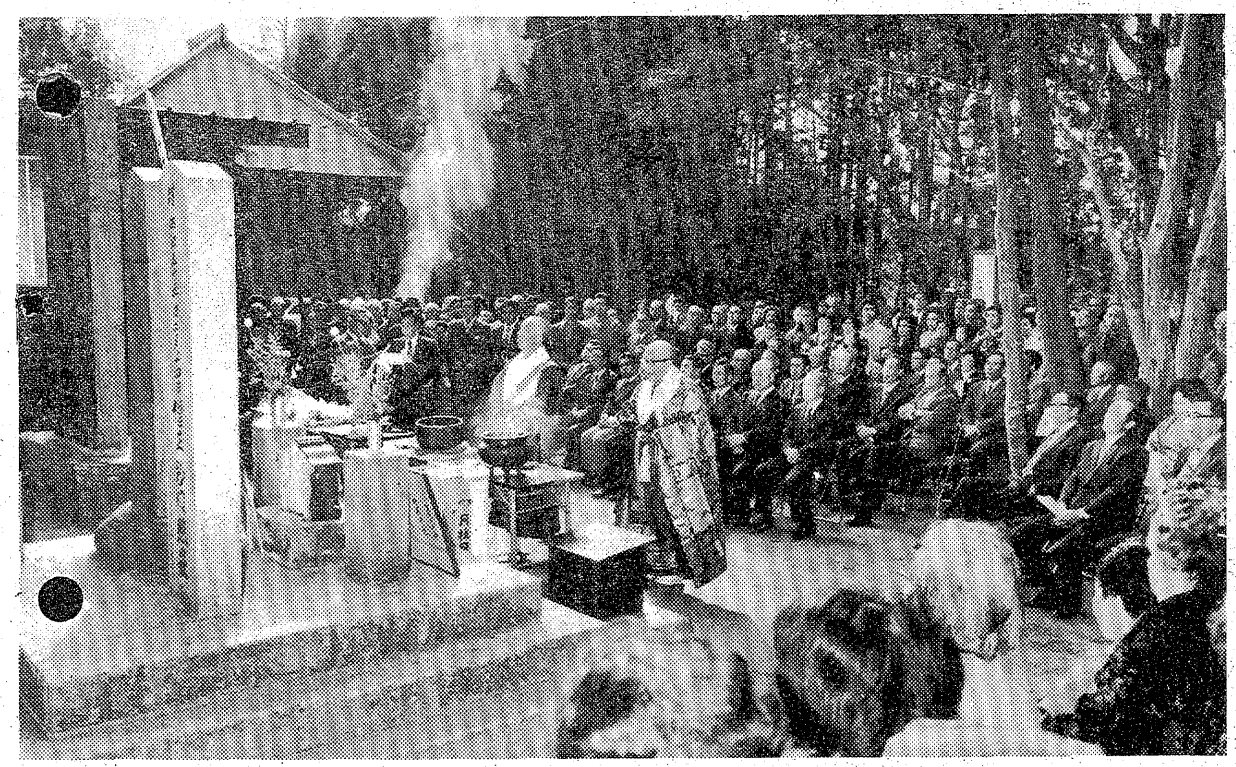
将門の娘・滝夜叉姫は、いわき市四倉町玉山の恵日寺に逃れ、そばに庵を結んで如蔵尼と称し、民衆に徳を説き、八十余歳で没したといわれ、今なお語り継がれております。親子対面の実現、これにまさる供養はなく、さらには両市の交流が一層固く結ばれることを希望いたしております。霊よ安らかに眠られんことを……。合掌』

続いて倉持延命院壇家代表は『今日ここに、いわき市の皆さんを迎え、心から感謝いたしております。将門公は逆賊のように伝えられて来ましたが、歴史の研究が進むにつれて、正義の英雄であったことが立証され、遺徳は民衆の心の中に生きています。また如蔵尼が、恵日寺のご加護のもとに天寿を全うされたと聞き、感慨深いものがあります。ここに親子再会が実現し、さぞや地下でその喜びを分かち合っていることでしょう』と感謝のことばを述べる。

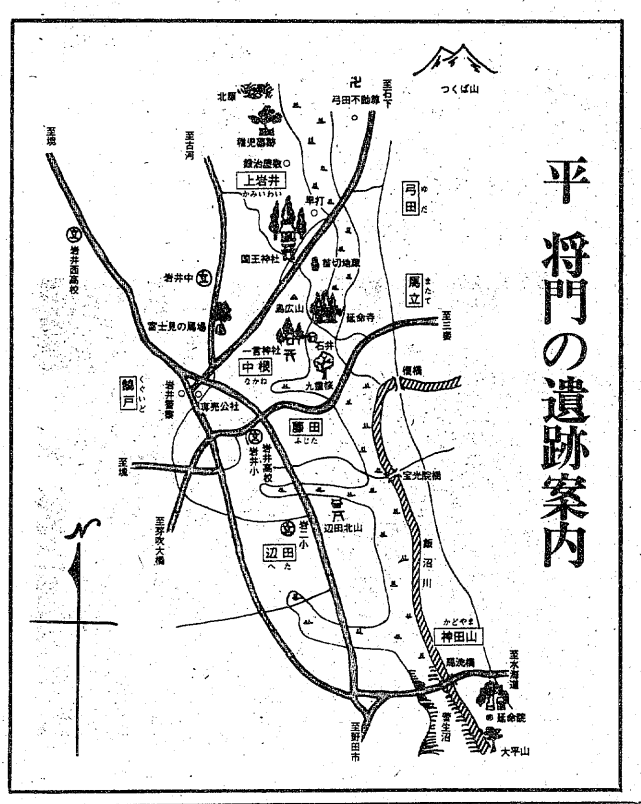
同行したいわき市四倉町・薬王寺の草野顕栄住職（恵日寺は兼務）と延命院の倉持照最住職の読経が始まる。参会者達はカヤの大木の下に眠る首塚、胸塚に香をたき、たちこめる煙は、風もない小春日和の中空にただよう。厳粛そのものの姿である。

そんななかで、小箱に入った将門と如蔵尼「御霊の墓土の交換」が行われ、恵日寺からは将門公木像の写真が延命院へ贈られた。

このあと、染谷岩井市長（代理）、宮部同市議会議長が『皆さまのご協力によって、親子再会が実現できましたことを感謝申し上げます。さぞ地下では感涙にむせび、喜び合っていることでしょう。これからも末永くご懇意を賜りたい』と述べ、坂本いわき市四倉支所長、伊藤いわき民報社編集局長から『これを機会に、両市の連係を深めたい』との来賓の祝辞があり、延命院側からお礼のことばが述べられるなど、厳粛のうちに式を終えた。



香が中空に舞うなかを　将門父娘対面の儀式が厳かにすすむ



あけまして
おめでとう
ございます
昭和52年　元日

山登機械工業株式会社
電23—2100代
山登サッシ工業株式会社
電22—3366代
山登興産株式会社
電23—8000代
本社　いわき市平北白土字三倉45

初春
1977・1・1

ことしも
土地・住宅を…売りたい方
…買いたい方
のために全力投球いたします

《業務内容》
土地分譲　ビル経営相談　土地測量
家屋調査　土地建物　電話　売買仲介
飯野不動産株式会社
代表取締役　板沢　博
外　社員一同
いわき市平字大町20　☎23—3010代

平将門と滝夜叉姫が

延命院で厳粛な式典

国王神社 将門座像を公開

▲天禄三年、滝夜叉姫（如蔵尼）が創建した国王神社　萱葺流造の本殿は茨城県重要文化財

休む暇もなく、全員車中の人となる。ほどなく、街はずれにある国王神社に着く。平将門公をまつってあるところ。ここにも東京からの観光団がつめかけていた。杉木立がうっそうと茂り、境内は太陽の光がさえぎられて薄暗く、四、五軒の出店は客でごった返している。

ここのご神体は、陸奥に逃れていた如蔵尼が、ある日霊夢の中に父が現れ、その命に従って岩井に戻り、父の三十三回忌に当たる天禄三年、林中に霊木を得て、一刀三礼しつつ父の像を刻んだといわれる高さ七十六㌢の衣冠束帯姿、寄木造りの将門座像である。昭和四十四年、京都美術院国宝修理所の手によって立派に補修されたが、これまでに公開されたのはたった二回。この日は、わざわざ意日寺関係者の来訪とあって、特別に公開され、代表十数人が本殿に上がって拝む。

拝殿は入母屋（いりもや）造り、本殿は流れ造りで幣殿によって接続され、平安朝時代の形式美を残した古式豊かな珍しい建築として知られている。屋根もまたカヤぶきであり、本殿は昭和四十一年に県の重要文化財に指定されている。

二十分ほどして再び乗車。北上して隣接の石下町に向かう。岩井市をはじめ石下町は、関東平野の広々とした田園に囲まれた平和なマチだ。

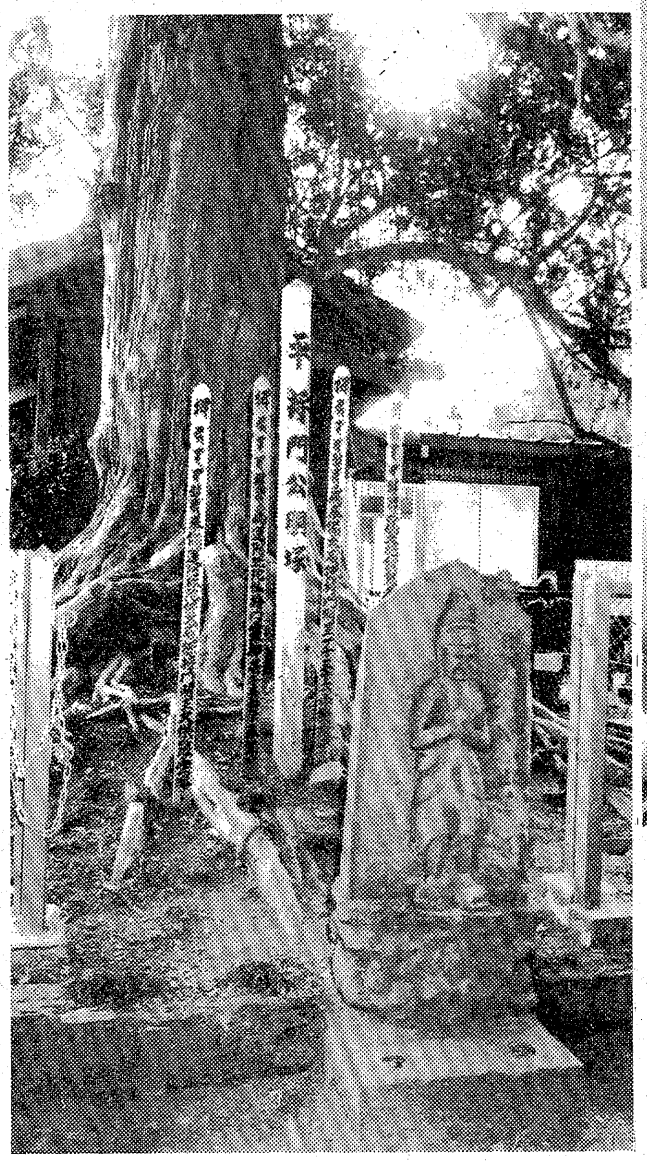
将門が居を構えた『豊田の館跡』には、碑のほかに最近奉納された「桔梗（ききょう）の前」が敵に内通し、その滅亡の端緒をつくったためだとのいい伝えがあるほか、将門の菩提を弔う延命寺にある池は「なかずの池」ともいわれ、ここに住む多くのカエルは、決して鳴かないという。慶長年間、第九代安成上人が修業の邪魔になるとして、真言秘密の法力で鳴き声を封じたとの伝説があるなど、将門をめぐる話も多い。

午後三時半過ぎ、法輪寺参拝を最後に帰路についたが、時折薄雲が見られたものの、大半は風もない快晴に恵まれ、それに大任を果たした安心感もあって、帰りの車中には歌声が流れ、さらに草野住職が「供養のご詠歌」をシブイ声で披露するなど、和やかなふん囲気がただよう。恵日寺前に着いたころは夜も更けていた。長いバスの旅ではあったが、念願かなった関係者の表情は明るかった。

という将門を彫ったレリーフがあり人目を引く。そのすぐ前には法輪寺という大きな寺があり、将門の位はいを置き、その霊を慰めている。この寺は約六百年前に建てられたというから、将門が生涯を閉じてから四百年後に建立されたわけだが、このほかにも、将門にまつわる史跡が多く、また、この地方では、キキョウの花は咲かないといわれている。これは将門の霊愛（ちょうあい）を受けていた

▲滝夜叉姫が父の33回忌に刻んだ将門像　国王神社の御神体である　県重要文化財

▲父娘対面は小箱に納められた墓土の交換という形で行われた



▶延命院の境内にカヤの大木がある　みことな太い根張りに抱かれるようにして古塚がある　将門の胴体を埋めたところ　「神田山別名将門山」と刻んだ石碑が建っている　カヤの苗は四倉・恵日寺　滝夜叉姫の供養塔のところにも昨年植えられたばかりである

豊田城跡で　平将門も賞味したギンナンを拾う

謹賀新年
昭和52年　元日

太陽から生まれた世界の自然食品
●体質の改善に…　純正クロレラトップス

あらゆる土壌改良に役立つ《土壌障害の常備薬》
●土地の改善に…　ランドスケープ

世界の緑と食品を守る　緑化・公害時代のエース
●植物の改善に…　ニューグリンナー
（姉妹品ニューフレッシャー）

総合食料品卸　株式会社　河内屋
福島クロレラトップス販売株式会社
取締役社長　白土　孝一
本店事務所　いわき市内郷御台境町新町前17の6　☎23－4121代
第一営業所　いわき市内郷御台境町新町前17の6　☎23－4121代
第二営業所　いわき市平字正月町24　☎74－2329

あけまして
おめでとう
ございます
'77　元日

企業の情報システムを求めて
事務の革新をはかる……
●事務用機械●コダックマイクロフィルム
●ＡＢディックオフセット印刷機●印刷材料
●イトーキスチール家具●製図設計用品
●コンピューター機器

株式会社　トーホー事務機
代表取締役　三浦　秀一
●本　店　いわき市平下荒川字諏訪下17　☎23－1001代
●仙台営業所　仙台市旭ケ丘四丁目30　☎72－2092
●店　舗　いわき市平字十五町目18　☎23－1243

昭和52年紙上名刺交換会

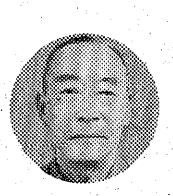
（順不同）

飯野不動産株式会社
代表取締役
板沢博
いわき市平字大町二〇　電㉓三〇一〇代

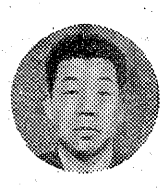
伊藤歯科医院　院長
伊藤一人
いわき市平字才槌小路六　電㉔二三四五

内科
整形外科
内木外科
胃腸科
医院　院長
内木詢一
いわき市平字大館三（久保町バス停前）　電㉒五一〇二

いわき平東ロータリークラブ
会長
大津賀善吉
いわき市平字三町目　電㉒三三四四



株式会社　カノオダ
代表取締役
叶多栄
いわき市平字二町目　電㉓一七七七代



有限会社　コマツ看板店
代表取締役
小松義吉
工房　いわき市内郷御台境町新町前　電㉔一六六

酒井医院　院長
酒井睦雄
いわき市平字南町一二　電㉓一〇五五代

株式会社
平活版所・社長
坂本利花
いわき市平字一町目二九　電㉔六一八五

東北電力株式会社
いわき営業所所長
佐々間仁
いわき市平北白土字笠田二の二　電㉓一四四一代

有限会社　トーエー企業
東映24ビル
代表取締役
佐藤孝雄

社団法人　福島県建設業協会いわき支部長
いわき市建設業協同組合理事長
山木工業株式会社　社長
志賀久太郎
事務所　いわき市平字童子町四の一八
支部　電㉓一五二一代　組合　電㉓〇五二一代
会社　いわき市平字正内町四八の一　電㉓一三〇一代

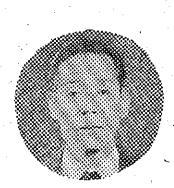
しもとおの
下遠野医院　院長
下遠野信吉
いわき市内郷内町立町　電㉗一一一～㉖三一七三

J・F・T・D会員
いわき生花観葉市場取締役
菅井勇
いわき市平字白銀町二九　電㉔一一八七・㉔二五八一

株式会社　丸仙平水産魚市場
取締役　社長
鈴木義夫
いわき市平字大工町二三　電㉓三一一一代

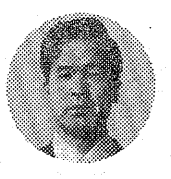
学校法人　星学園
錦星幼稚園
星喜一
いわき市錦町御宝殿五三　電（勿来）㉙二六一八

有限会社　長瀬工務店
代表取締役
長瀬義富
いわき市平字大工町二一　電㉔五七〇一



有限会社　共栄水道工業所
代表取締役
宮崎秋
いわき市平谷川瀬字塚ノ町三二ノ一　電㉒〇一五〇

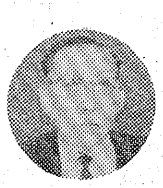
水戸証券株式会社
いわき支店長
岩川有久
いわき市[illegible]町二三　電㉓二二五一代



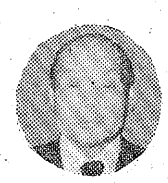
山崎産科婦人科医院
院長
山崎正義
いわき市平字釜ノ内二ノ三　電㉔七八三二

弁護士
山野辺政豪
事務所　いわき市平字菱川町　いわき産業会館三階
電㉒〇六八八代
自宅　いわき市自由ケ丘二番一
電㉓五〇二四

池坊華道教授
樋口千代
いわき市平字尼子町二ノ二〇　電㉔八七一三



合資
会社　平銃砲火薬店
渡辺[illegible]
いわき市平字一町目八
いわき総合射撃場
いわき市好間町北好間字下ケ屋敷一の九　電㉖五一五一
電㉔九二三一代



いわき平東ロータリークラブ
第一副会長
渡辺善正
いわき市平泉崎字前原一六　電㉞二七一六

いわきライオンズクラブ会長
嘉見家
陽[illegible]
いわき市平字大町　電㉔五四六九

新春読み切り小説

女の勝算

稲葉理恵子・作
伊勢田邦貴・画

帰り支度をしている千寿子の背に京子は強い語調で言った。

「千寿子さん、私は許しているわけではないのよ……ただ大目に見ているだけなんですからね!!あの人にもそう言っておいて!!…」

千寿子の背がギクリと激しく揺れた。

今にも折れそうな白いうなじであった。振り返った瞳は怒りに燃えて京子を突き通すように見据えていた。

何かを言い返したいように口を開きかけたが、千寿子は思い直して言葉を呑み込むと会釈もなく外へ出て行ったのである。

「何時だってあなんだから」

とりつく島を失ったように京子は寄立って机を拳で激しく叩いた。

黒い泥沼の中で足掻いているのは結局私一人なんだからと京子は自分がひどく惨めになっていた。思わず溢れそうな涙をこらえるように煙草を思いきり深く吸うと、天井へ向って怒りを噴きつけていた。

心が渇いて体中の細胞が一つ一つ剥がれてゆくような不安と孤独感が渦まいて、京子は倒れるように傍の椅子に腰を下した。

小柄な彼女の体がすっぽり埋まりそうな大きな椅子である。〝京服飾学院〟の院長の椅子であった。

この椅子に坐る迄の京子の日々は本当に血みどろの闘いの毎日であった。結婚前からもそして結婚してからも事業を捨てきれない京子は家族の反目を背にひたすら働き続けていた。その甲斐あって、〝京服飾学院〟のビルをその手にしたのである。

三階迄は学院が使い、九階迄は貸室とし、最上階の十階は京子達家族の生活の場であった。

夫の英進は京子とは異った事業を持って彼なりに活躍していたが、英進は男として常に妻に対抗意識を燃やし、その癖、手を出す事業はことごとく失敗するのであった。

戦争前迄東京の下町で手広く燃料問屋を営んでいた祖父の金右エ門の血が自分に受け継がれているのかも知れないと思った。

しかし、それにもまして母の可津が京子の中に生きているように思えてならなかった。

病弱な夫に変って可津は金右エ門と共によく働いた。髪もひつめ男物のズボンを無雑作にはいて炭粉にまみれて働く可津はまだ稚さが充分に残っていた。

真黒になって働く若い母の姿が京子の中に働く女として深く大きく育って行ったのである。

その可津が取引先に商売で出掛ける時、黒髪の美しい丸髷を結い上げるのである。

赤い手柄の良く似合う若妻に変貌するのである。京子はこの美しい母に手を引かれて何処へでもついてゆくのが誇らしかった。

そして母の商売の取り引きを見聞きし、京子は幼い乍らも商売の方法を肌で覚えていったようであった。

しかしあれ程手広くやっていた商売も戦争という障害に大きな下す破目になった。

人間落ち目になると不運につきまとわれるものである。京子の父と、父が相い次いで世を去った。

戦後、燃料問屋として復活したものの、昔の活気も取り戻せないまま、ガスや電気に押されて倒産の浮き目にあったのである。

京子が十八歳の時であった。

その京子に蒲穂のようにやつれ痩せた母の可津と莫大な負債が残された。

せっかく建て直した店を売って借金のかたをつけたものの、京子の手許に残ったものは僅かの金と、可津が人に質した金の担保に預かった反物がトラック一杯程であった。

京子と反物との初めての出逢いであった。

家を失った京子は可津を旅館に残して反物をその日の中に処分すべく街へ出て行ったのである。

「反物は今は売り物ではないよ」とどこの店でも門前払いであった。着物が今のように復活していない時代であった。

京子は追い詰められた商売の苦しみをしみじみ味わった。残照の中、もう駄目かと思った時あっさりトラック一杯の反物を買い取って呉れた人がいたのである。

白羽商店の主、つまり後で京子の夫になる英進との出逢いであった。

とに角、可津が貸した金の三倍の金を手にしたのである。

翌日、京子は出物の小さな店を買い取った。

更に店を担保にすぐにも銀行から借入れて商売の資金を作り出していたのである。

その日から京子は働く女となっていた。

産地へ行っては反物を現金で叩いて買ってくる。東京へ持ち帰って主婦からOL、酒場で働く女の人達に月賦で売り歩いたのである。荷も担いだ。後には車の免許を取って車で路地から路地裏へと売り歩いたが、京子は若い身空で外見など一向に構わない金の亡者に育っていたのであった。

そんな京子が二十八歳の時、英進と再会したのである。

妻と事情があって別れていた英進は十二歳になる一人娘と年老いた母親を抱えて途方にくれていた。京子は母の可津をしくし二十八歳の適齢期を過ぎ、ただの一度も恋を知らないままその日迄来ていたせいか、英進の求婚に何のためらいもなかったのである。

しかし、結婚は京子の望んでいたように決して甘美なものではなかった。

京子は主婦業を一人娘と年老いた母に預けて相も変らず働く事はやめなかった。

夫はあせるように京子に対抗していった。

失敗する英進に反して、着物のブームに乗った京子は仕立教室から着付教室と正るところを知らなかった。

そして総合して〝京服飾学院〟の院長の椅子を得たのであった。

千寿子は、京子が反物を仕入に行った時、村の片隅で機を織っていた女である。

結婚に破れて機織の技術を生かしてささやかに生きていた。

京子は千寿子を始めて見た時、細い白い体に秘めやかに浄火を燃やし続けている、散りきれない女を見つけた瞬間、千寿子に惹かれて仕舞っていた。

京子の完成した青写真の中に千寿子を置いてみたい衝動にかられた。

いやがる千寿子を京子は綱で引くようにして東京へつれて来ていた。

ビルの一階をショールームにした。紺碧の空に白い雲の田舎の風情をディスプレイした中に、千寿子を置いて手機を織らせたのである。

照明の中に千寿子は真珠のような肌が眩しいように輝いた。今にも画面の中から飛び出しそうな胡蝶のような美しさであった。

京子の計算は当っていた。千寿子を名指して高価な反物の注文が殺到し、学院の生徒も急増した。

しかし、その千寿子に夫の英進を奪われていたのである。それを知った時、京子は毛の逆立つ怒りを感じたが、今となってはもう千寿子を失うわけにはいかないことろまで来て仕舞っていた。

京子は閉じていた目を静かに開いて首を巡して回りを窺った。都会のざわめきは途切れて闇がすっぽり京子を包んでいた。

この事業の成功は夫や家族の犠牲の上に在ることを京子はふと悟っていた。

夢の中で怯えるように京子は震えていた。

結婚八年目にして漸やく妻である自覚に目醒めていた。

しかし、矢張り事業を捨てるという事は考えたくもなかった。女には女だけにしか分らない正体がある。矢張り千寿子を女としては許せるわけはなかったが、今となっては千寿子も失いたくはなかった。

「千寿子さん、あの人の身の回りの世話を宜敷く頼みますよ。そのかわり、私があの人の妻であることを決して忘れないで下さいね。あの人が何時でも私のもとに帰ってこれるよう座り心地のよい座を作って待っていますからと、あの人にそう言って下さいね」

京子は明日の朝、千寿子と顔を合わせたらそう言おうと決めていた。

十階迄の自分の部屋に戻るエレベーターの中で、その台詞を忘れまいかのように何度も何度も繰返しつぶやく京子であった。

（おわり）

謹賀新年

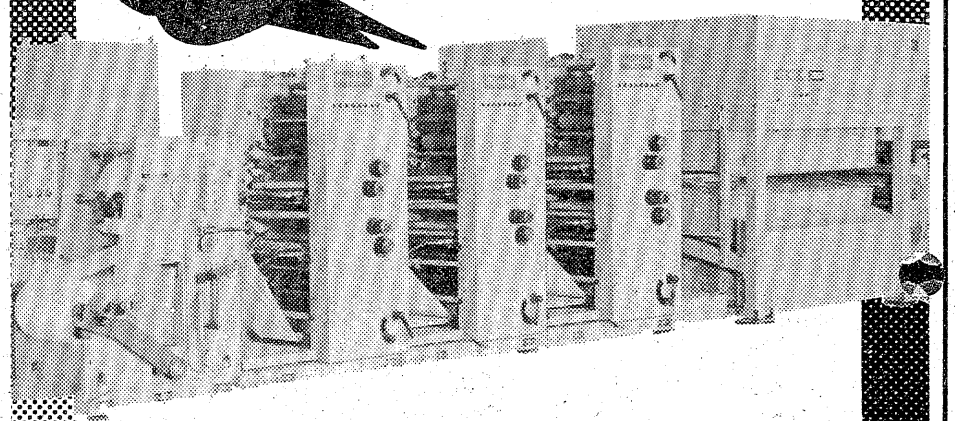
旧年中のご芳情を厚く御礼申し上げますとともに
本年も相変わらぬご愛顧ひとえにお願い申し上げます

昭和52年　元日

光と熱と力を供給する
東北電熔株式会社
代表取締役　猪狩清次
〒970
本社／福島県いわき市平字菱川町7の1（平市民会館前）　☎0246(23)5515(代)
倉庫／福島県いわき市明治団地61－3　☎0246(21)1641

あけまして
おめでとうございます
より美しく、より早く！をモットーに
真心こめて皆様のお役に立ちたいと存じます
昭和52年　元日

県内初登場
●オフ輪時代に先駆けて
●両面カラー同時印刷の
●オフセット輪転機導入



新しい印刷システムで明るく豊かな明日のいわきをめざす――
株式会社 小松美術印刷所
いわき市平谷川瀬明治町15　〒970　☎0246－22－3313(代)

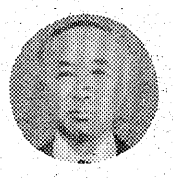
昭和52年紙上名刺交換会

（順不同）

株式会社　内山
代表取締役
内山弘一
いわき市小名浜字下明神町七　電(54)一八八一(代)

岡田乳業株式会社
取締役社長
岡田健治
いわき市平字鎌田町一一　電(23)七六〇一代

常磐商事株式会社
取締役社長
[illegible]
いわき市平字五色町一〇　電(22)一三一一代

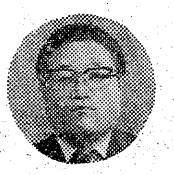


北山医院　院長
北山和也
いわき市平北白土字東原前　電(23)三五三一

伸光株式会社
神谷光一郎
いわき市平字白銀町一　電(74)三〇四八

木村長寿建築事務所長
木村長壽
いわき市平字研町一〇ノ三　電(23)五五

株式会社　茗荷屋商店
代表取締役
草野博
いわき市平字紺屋町五三　電(21)二四一二



白鷺書道会主幹
佐藤[illegible]
いわき市平字堂根町二ノ八　電(74)三八一四

福島信用販売株式会社
いわき支店長
佐藤政夫
いわき市平字四町目二二　電(23)二六六一(代)

福島トヨタ自動車株式会社
平営業所所長
三瓶清
いわき市内郷御厩町下能二三の一　電(26)二二五一代

株式会社　寿画廊
平寿朗
東京都江東区南砂二―三―一―八〇四
電〇三(六四九)九四五三

明雲堂眼科　院長
[illegible]妻壽男
いわき市平字田町七〇　電(74)二六六九

原歯科医院　院長
原晋
いわき市平字白城跡三　電(74)三〇三五

福地医院　院長
福地橘男
いわき市平字才槌小路　電(74)八四五五

山吉証券いわき支店
支店長
[illegible]保卓志
支店　いわき市平字白銀町五ノ一一　電(74)九一二五代

アルプスモートローラ・三菱電機協力工場
株式会社　北都製作所代表取締役
船生芳重
いわき市平赤井字白渡一二八　電(21)三二七一(代)

魁文堂　代表取締役
堀英一
いわき市平字才槌小路五　電(23)一三三三

白馬の雪酒造株式会社
代表取締役
松本勇
いわき市平字中[illegible]辰ノ口八五　電(74)二八二五

株式会社　モロハシサイエンス社長
諸橋富彌
いわき市平字新川町一九　電(23)一三四五

塩屋山崎合名会社
代表社員
山崎慶一
いわき市平字古鍛冶町三　電(23)二〇一〇代

谷川瀬ゴルフガーデン
株式会社山崎エンタープライズ
代表取締役
山[illegible]
いわき市平谷川瀬字堂ノ入五六　電(74)八〇五〇

吉田整形外科医院　院長
吉田仁
いわき市平字研町五　電(23)九四三五・(74)六〇三〇

いわき貴宝税務協議会会長
平地区時計・眼鏡・貴金属商組合組合長
有限会社　吉栄時計・メガネ店代表取締役
吉田光次
いわき市平字三町目大通り　電(74)四九五六

相模通信機製造株式会社いわき工場
取締役総務部長
[illegible]田[illegible]一
いわき市内郷内町桜本　電(26)三九九〇代

昭和52年紙上名刺交換会

（順不同）

安斎外科医院　院長
安斎光男
いわき市平字田町七二　電(74)二四七五

四倉病院　院長
石福恒雄
いわき市四倉町下仁井田字南追切　電(32)五三二一代

日本交通公社
平支店長
稲井俊雄
いわき市平字田町四一　電(74)八一六一代

有限会社　白十字
代表取締役
井上明
いわき市平字南町六六　電(22)三一三一代

木村病院　院長
木村泰夫
いわき市四倉町字西三丁目一四　電(32)二九九五

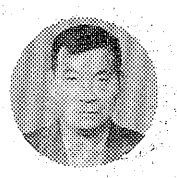
社団法人
福島県私立幼稚園協会理事長
柿正憲
いわき市常磐湯本町三函　電(43)七五三〇

宏道館　館長
小泉宏和
いわき市常磐湯本町栄田　電(43)二八五六

協同組合
小名浜ショッピングセンター
理事長
小泉龍一
いわき市小名浜字蛭川南五　電(53)二六二四代

扶桑建設株式会社いわき支店
常務取締役支店長
小山陽司
いわき市平谷川瀬字朝治町四ノ一　電(23)二四八六代

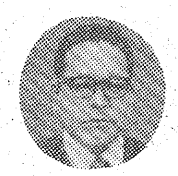
いわき市納税貯蓄組合連合会
会長
佐藤友寿
いわき市平中神谷字瀬戸一二一　電(34)二一七六



佐藤建設株式会社
代表取締役
佐藤一二
建設業県許可（特一五一）第七八七八号
いわき市平字樋下一七
電　平事務所(26)二七七一・自宅(25)九一八二

県温泉旅館組合連合会副組合長
常磐湯本温泉旅館組合組合長
星見三郎

鈴木耳鼻咽喉科医院　院長
鈴木知水
いわき市平字田町七三　電(74)二六一三



湯の岳ガーデン
高萩邦男

平旅館組合組合長
武内郁弘
いわき市平字田町　電(23)三一八一代

東日本観光開発株式会社
代表取締役社長
滝義勝
いわき市常磐藤原町松本　電(42)二九五〇

有限会社　釣巻印刷所
代表取締役
釣巻敏晴
いわき市平字尼子町一の一〇　電(74)三五六八

いわき税務署長
長谷川政司

小名浜名店街協同組合
理事長
比佐建二
いわき市小名浜字蛭川南五の六　電(53)四五五八代

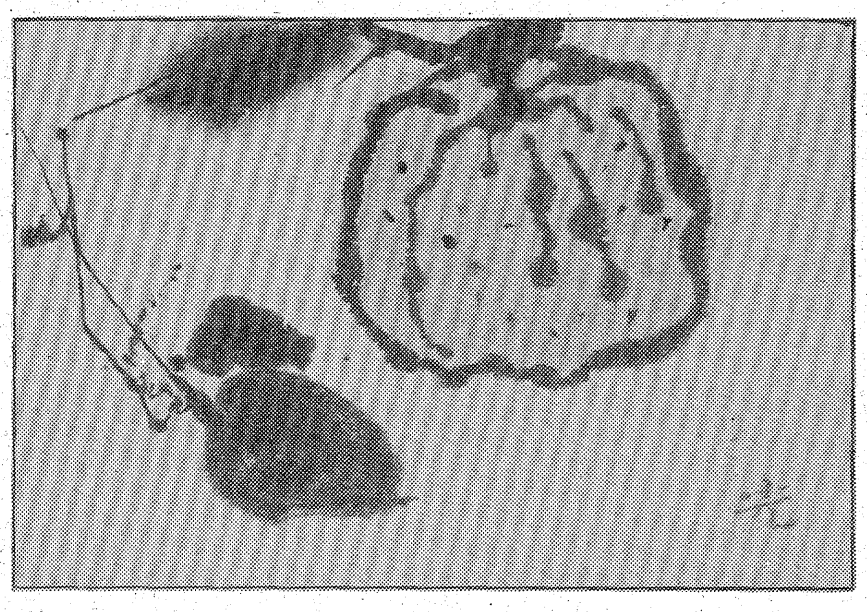
三浦電気工事株式会社
取締役社長
三浦博忠
いわき市平字新田前一の四　電(23)三五五五代

吉田医院　院長
吉田桂一
いわき市平赤井字田町　電(74)四六一二

いわき短期大学　学長
中塚光泰
いわき市平鎌田字寿金沢三七　電(74)九一八五

有限会社　ワタヒキ印舗
代表取締役
綿引亥男
平駅前アーケード街　電(74)二四一一・(23)六五三三

渡辺住宅工業株式会社
取締役社長
渡辺忠知
いわき市好間町下好間字渋井　電(36)三五一一代



カット・若松光一郎

初暦

国玉碧笑

今日よりの日々を秘めたる初暦
初硯字の悪しきこと意とせざる
少女期の過ぐるを惜しむ初髪に
初日影港に拾ふ桜貝
髪も鬚も去年のまゝなり初鏡

（平ひとばえ会員「みちのく」同人）

「海」

綿引伊佐夫

初明りわだ敷く波のきらめき来
初茜打ちては返す波染むる
見えて来し波の穂走り初日待つ
初日の出磯に湧きたつ波しぶき
波折れて港の千鳥つと翔ちぬ

（雪解同人・ホトトギス・平）

行く年・来る年

松本菊朗

何もかも去年になり行く鐘韻く
初明り火色褪せゆく浜焚火
元朝の喜色はためく大漁旗
あるがまま学きを願ひ初詣
老いぬれどまだ負けん気の初便

（ホトトギス・平字一町目）

初明り

伊藤真砂常

初日待つ人かも遠く大かがり
一たん所大焚火して初日待つ
拾ひ来て汐木焚き足し初日待つ
波間より親子鵜の立つ初御空
磯に乗る鵜のみじろがず初明り

（平北白土字中島）

炭礦史

小松里草

門松や生まれ変りし炭礦の町
閉山史即温泉史去年今年
酔えばすぐ炭礦節や歌い初め
温泉の町に炭礦史あり読初
湯ノ岳にはじまる今年初御空

（ホトトギス・みちのく同人・植田）

み年の庭

栗崎暁山

実南天石を鎮めてみ年の庭
三日はや髪を濃くして父無聊
輪飾りをつけハンドルの静心
親と来し年始去りぎわ思慕にじむ
イス磨きバイ磨き賀友待つばかり

（常磐・船尾町村山）

初御空

飛岡柚花女

ひよ飛んで目路の果てまで初霞
悠々と鳶が輪をかく初御空
老友のふところ広き賀状の文字
鶏鳴に明けて山家のお元日
恵方詣神灯淡く昼ともす

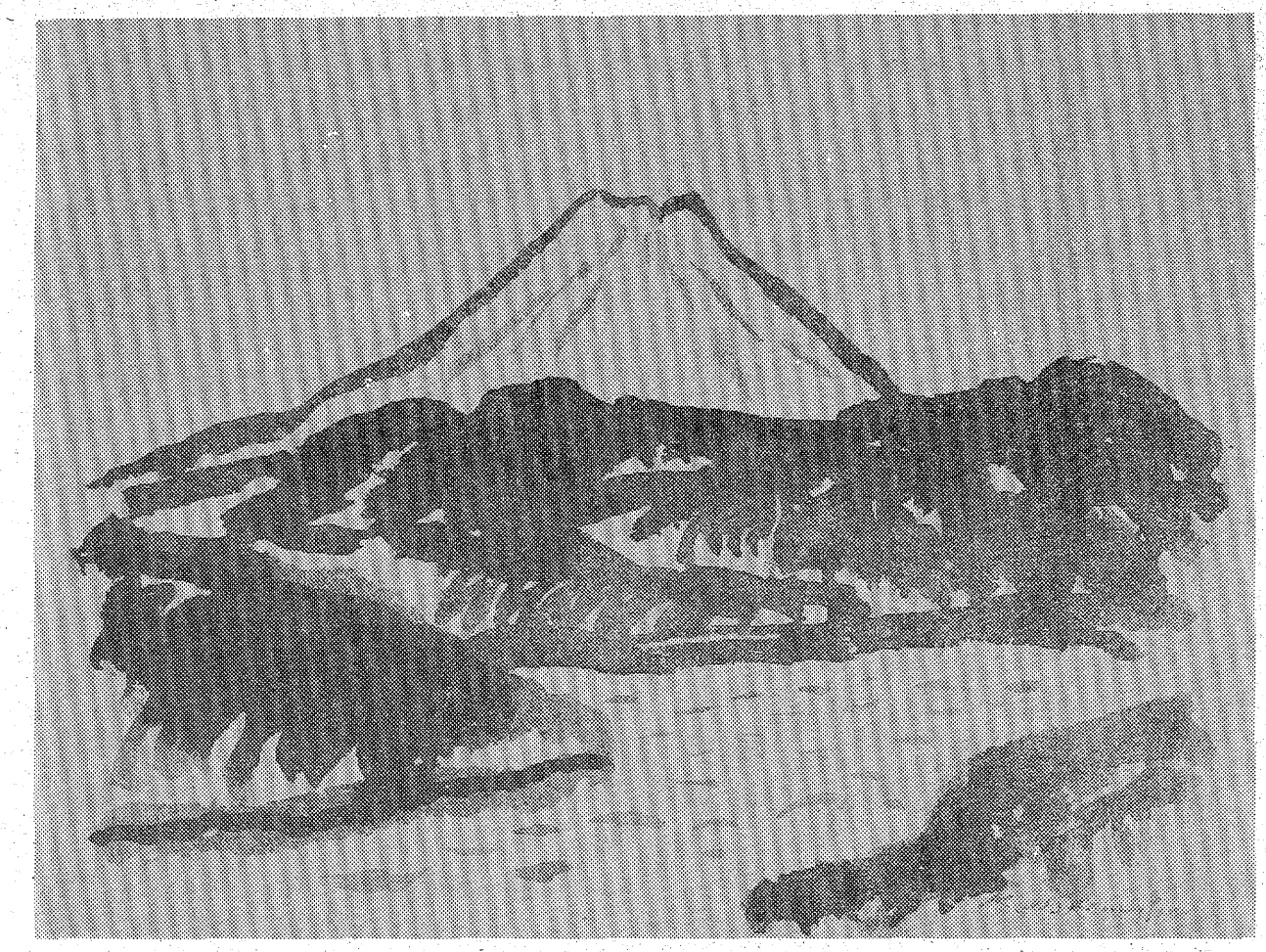
（小川町高萩字手倉）

新春雑詠

渡辺ふみ夫

年越しの月のまどかさ詣でけり
篝火のはぜて神苑淑気満つ
裏山の残月の金ン初明り
蒼海に大漁旗立て出初船
ゆとりある正月家族づれの旅

（常磐関船町作田）



（絵・若松光一郎）

余生尚初春

伊藤　良高

もれる日にきらめく路地の初雪を
逢いにまばゆくきしきしとふむ

緋の袴白衣に映えし下げ髪の
雪に染みゆく羽黒元朝

新政権生る期待に余生なほ
のぞみあれかし初陽浴びおり

閉山に温泉止みけりならわしの
朝湯あきらめ寒き層蘇くむ

さわなりし梅もどきの実ひよどりの
今日も来て食む独り居の初春

（常磐湯本町宝海）

冬　空

小松　順一

澄み透る冬空載りて天つ日の
いわきニュータウンにいまぞ差し込む

新年の五十二年が明けゆくを
心澄むまで見尽くして佇つ

ゆっくりと確実にクレーンが動きをり
確実なるものなべて清しく

コンビナート見放けし眼見返れば
水石山に光る冠雪

阿武隈の山脈霞みようやくに
冬日高きに人の待たるる

（平成人学校・湯本）

いわきの海

吉田　湖舟

御神体の山とふここに自路遠き
いわきの海は光返さず　…御題「海」…

祈る言葉浮ばぬままに押されつつ
振る大鈴の太綱重し

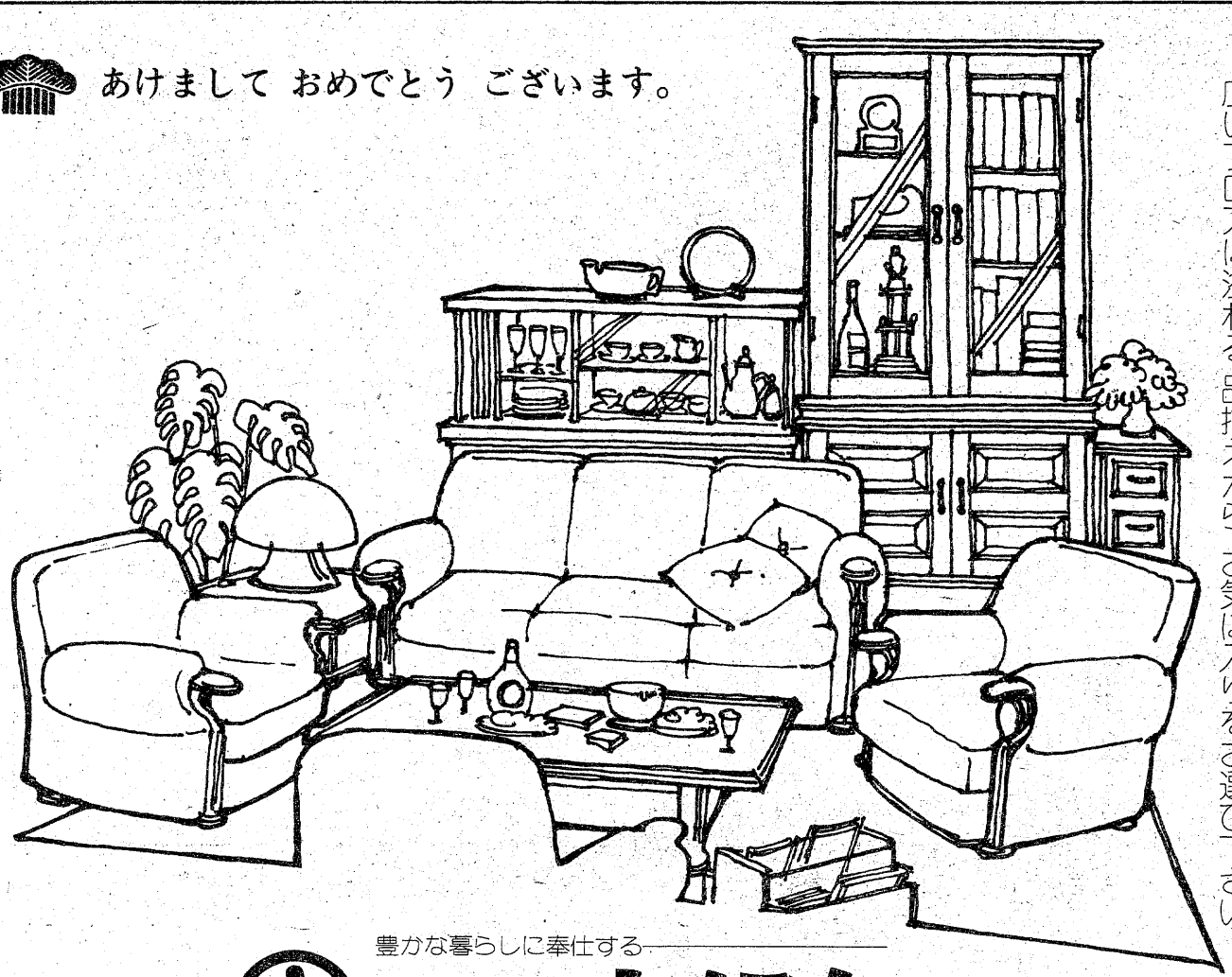
山毛欅と言ふ草書体読めず田万の
藩公の歌碑の字形撫で居り

きりきりと声ひびくたびに心楽し
いつもの梢に百舌は高啼く

詠みさしの歌あれこれと思ひつつ
起きられぬ朝の床のぬくもり

（小川町柴原字茶畠）

あけまして　おめでとう　ございます。

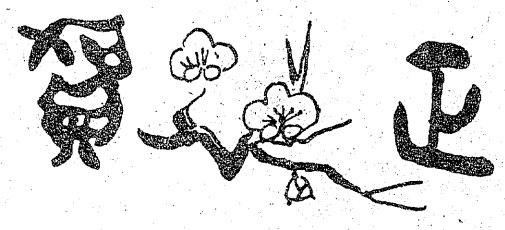


豊かな暮らしの家具を
選ぶ楽しみ
広いフロアに溢れる品揃えから、お気に入りをお選び下さい。

豊かな暮らしに奉仕する
㊥家具の丸ほん

本店●　いわき市平・三町目　☎21―2233（代）
ホームセンター●　いわき市鹿島町久保　☎58―2233（代）
本社（ウエアハウス）●　いわき市鹿島町久保　☎58―2233（代）

1977年をお祝い申し上げます



本年もよろしくお引き立てのほど
お願い申し上げます

有限会社
長瀬工務店

会長　長瀬　道三郎
社長　長瀬　義高

いわき市平字大工町21　電74－5701

'77あけましておめでとうございます

今年もより良い技術とサービスを
モットーに頑張りたいとおもいます
よろしくお願い申し上げます

パーマカット専門の店
有限会社 ビューティーサロン **たかさか**

代表取締役　高坂　征四郎
いわき市内郷御厩町久世原108
TEL・26－2309

あけましておめでとうございます

●総合印刷のコンサルタント
株式会社
イガリ印刷

代表取締役　猪狩定芳
いわき市平字下川原65の2
☎0246㉑1131代

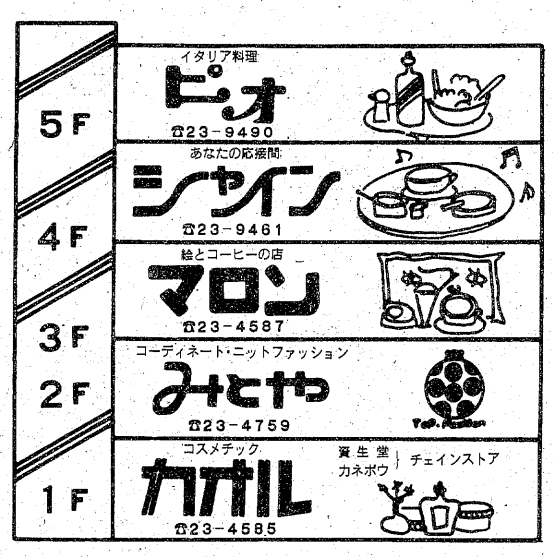
いつも明るい
親切な市売

株式会社 平木材市場

代表取締役　田子　辰雄
代表取締役　吉田　敦郎
原木部長　斎藤　忠男
製品部長　高野　敏雄

いわき市内郷綴町下馬場30
TEL・26－1281代

あけましておめでとうございます



株式会社 **カオル**
代表取締役　鈴木　貞雄
いわき市平字田町37　電㉓4585

輸入洋酒と酒・食品
酒有連チェーン加盟店

まのめ酒店

平・田町25　電22－1211

あけましておめでとうございます

医療法人
福島アフターケアー協会

大河内病院

院長　大河内　一郎
副院長　岡村　哲夫
整形外科　鵜田　征夫
外科・胃腸科　桧山　護
内科　岡村　哲夫
麻酔科　西間木　秀雄

いわき市内郷御厩町折返二一
☎㉖二五八八代

日本鋪道株式会社仙台支店
いわき合材工場
いわき工事事務所

取締役支店長　市村　敏行
合材部長兼合材工場長　加藤　信行
工事事務所長　柴田　操

工場　いわき市好間町北好間字猪ノ鼻　電㊱三〇〇〇代
工事事務所　いわき市好間町下好間字渋井　電㊱三五〇二

本年もよろしく
お引き立てのほど
お願い申し上げます

各種自動車整備塗装販売

有限会社
大和田車体整備工業

代表取締役　大和田　幸夫
外　社員一同
いわき市内郷御台境町鶴巻27の1
TEL・26－5434

1977年をお祝い申し上げます

協栄木材建築設計事務所
建築許可　福島四八―七九七七

協栄木材株式会社

代表取締役　織田　和男

本社　いわき市平字紺屋町四〇　電㉓一三三一
工場　いわき市平赤井駅前　電㉓八〇六一

あけましておめでとうございます

健康の条件はこれだ！
血をきれいにして体質改善

新純正ハウザー食
しいたけ茶

新茶の味と香りを
完全密封―缶詰茶
（産地別銘茶セット）

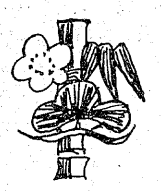
おいしい本場のお茶

大勝園茶舗

鈴木　嘉兵衛

平・三町目　☎74―2396

あけましておめでとうございます



nh

有限会社　沼崎保険事務所

沼崎　進

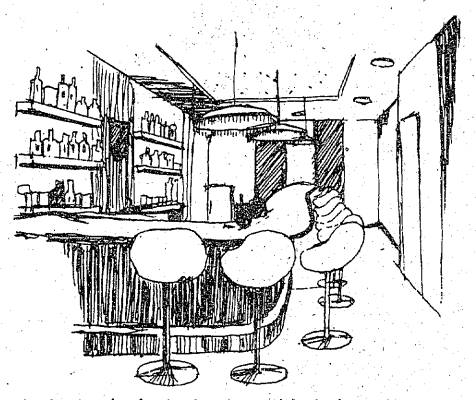
いわき市平字小太郎町三ノ一山崎ビル内
電㉓九八六五

損害保険総合企画・販売管理
総合一種保険代理店（安田火災・住友海上・大正海上）

あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願い申し上げます

昭和52年　元日



あなた自身をとりもどす夜の始まり

スナック　いま田

いわき市平・田町　☎23―1614

謹賀新年

本年も旧年に倍しよろしくお願い申し上げます

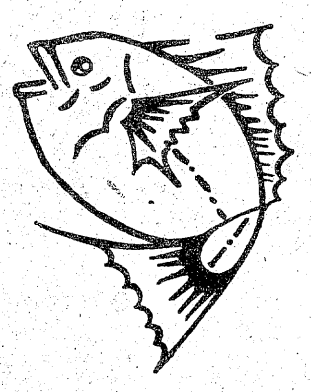
昭和五十二年　元日

高級鮮魚
干しやなぎ

丸仙魚店

鈴木蔵太
鈴木定子

いわき市平・土橋通り　☎㉓三三五五代



あけましておめでとうございます

平・田町（紅小路）

はる

あけましておめでとうございます
昭和52年　元日

スペイン風バル　ドンキー
いわき市平字田町・田町ビル3F　☎22―3993

レストラン・クラブ　沙羅
いわき市平字小太郎町4の8　☎23―3933

雀荘　小太郎
いわき市平字小太郎町4の8　☎23―3934

お食事処　きくた
いわき市平字小太郎町4の8　☎23―6980

三井生命・安田火災損害保険代理店
須永サービス社
代表　須永憲史
いわき市平字小太郎町4の8　☎23―3935

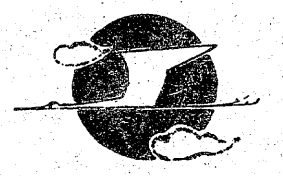
賀正

魚料理・うなぎ
天ぷら・お食事

幸平（こうへい）

いわき市平字白銀町一〇　電⑭八二九四

あけましておめでとうございます



昭和52年　元日

今年もよろしくお引き立てのほどお願い申し上げます

●新春は4日から営業いたします

家庭電化製品とオーディオ
電光社
いわき市平・中町（大黒屋デパート並び）☎23―0244代

路を語る

通マヒをどうする？

常磐自動車道の建設はどうなっているのか　赤津建設省磐城国道工事事本道路公団いわき調査事務所長のお二人にいろいろおたずねしてみた。

建設省磐城国道工事事務所長
赤津　武男（右）
日本道路公団いわき調査事務所長
小泉　澄雄（左）

用地と予算削減で難航

大幅に遅れたバイパス道路　市民の理解と協力を

本社　日本全体から見た国道の概況はどうなんでしょうか。現況とこれからの計画といったものは…。赤津所長からひとつ。

赤津　現在進められている国道の整備事業は、四十六年度を初年度としたもので、その後四十八年度には第七次整備事業とし、十九兆五千億円を見込み、五カ年計画で整備を進めることになった。これが終わると五十三年度からは第八次整備事業に着手する予定です。現況について触れてみると、県内の道路整備状況は決して進んでおらず全国的に見ても遅れている。

本社　道路公団が進めている高速道路についてはどうですか。

小泉　現在、北は北海道から南は沖縄まで総延長七千六百㌔におよぶ高速道路網の建設が進められています。高速道路は言うまでもなく、遠く離れた地域間を緊密に結びつけることはもとより、産業や国民生活をささえる物資や人の交流を一層効果的に促進させる役割を果たしています。現在は名神・東名高速道路や中央・北陸・九州・東北自動車道、関門橋など約千九百㌔の高速道路がすでに開通しています。

本社　市民は常磐高速道路の開通に大変な関心を示しているが、いったいいつ開通するのか。そしてどのような計画が立てられているのか…。小泉さんから…。

小泉　まず路線から説明すると、埼玉県の三郷市を起点に茨城県を縦断、いわき市に結ぶ高速道路として計画されているものです。総延長は百七十九㌔という長い距離。全区間にわたって〝着手〟しており、その着手の順序は四十五年六月に三郷～千代田間五十五㌔、四十七年六月に千代田～日立間七十㌔、そして四十八年十月に日立～いわき間の五十四㌔となっています。

本社　工費はどれ位見込んでいるのですか。またどういった地域を通っていわきに到達するのかから千葉県の流山市の南で江戸川を渡り、一般国道16号と連絡、さらに利根川を渡って茨城県の守谷町に入り、土浦市筑波の研究学園都市を経て水戸市の西はずれを通って、ほぼ国道6号線沿いに日立市へ。ここからは阿武隈山脈の山すそを北上、高萩市、北茨城市を経ていわき市に至ります。事業費ですが、これは日立～いわき市間の五十四㌔でさえも八百五十億円という膨大な費用が必要です。実際に工事に取り掛かる時期ですが、これはまだルートが発表されていないのでわかりません。そのルート発表は五十二年度中にはあると思いますが。これが終わると地権者に理解、協力を求めるための説明会等を度々開くことになる。しかしこの説明会だけ一年半はたっぷりかかりそうだ。それから道路づくりの設計、そして用地買収、測量という手順を踏むわけです。工事が始まれば二、三年で供用開始となる。

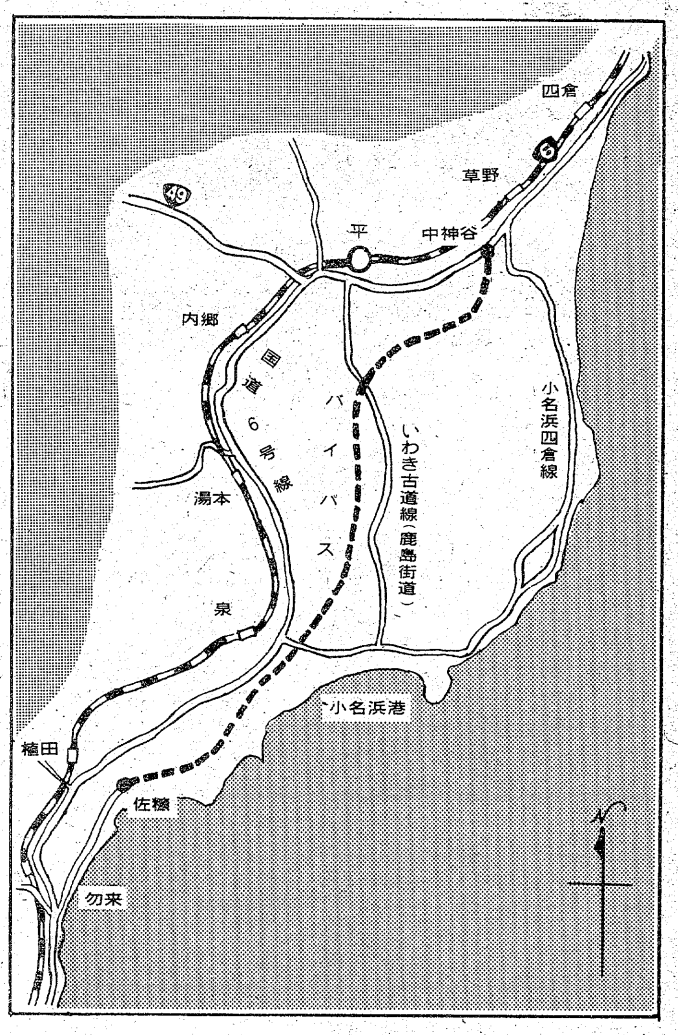
本社　費用も膨大ならルートの発表、そして本格的に道路づくりに入るまでには最低でも二、三年はかかるのですね。

小泉　そうです。それには地域住民の協力がなければそれだけ供用開始も遅れるわけですね。

赤津　建設省が進めている国道、バイパスにしても同じことがいえます。やはり国の予算もざることながら地域住民の理解、協力がなければ道路づくりはいっこうに進みません。

本社　今春には〝鹿島街道〟沿いに中央卸売市場がオープンします。このため現在でもすでに交通量が多く飽和状態になっている〝鹿島街道〟だけに、今後が思いやられる。常磐バイパスも工事が遅れていますが、これから先、心配です。

赤津　常磐バイパスはいわき市勿来町四沢の国道6号を起点に佐糠町碇田、泉町下川を経て小名浜林城、さらに県道いわき～古道線沿いにある郷ケ丘団地を突っ切り、平下荒川、そして平下神谷の国道6号線に接続する二十八㌔の



遅れるバイパス

マヒした6号国道と鹿島街道の交通渋滞を解決するためには　常磐バイパスの早期完成が必要　だが実際にはなお2、3年かかりそう．常磐自動車道のルート発表は今年度中にあるだろうが　建設はこれからである

謹賀新年

お年始のご贈答に
いわきの銘菓
平城
福島銘菓
柿ごろも

賀正

明けましておめでとうございます
昨年は大変お引き立てにあずかり誠にありがとうございました
本年も従業員一同誠心誠意よいお菓子を作るべく一層の努力をし皆様にご奉仕致したいと考えております　なにとぞ本年もよろしくお引き立て賜りたく　お願い申し上げます
平支店長　川又　徳蔵

伍　銘菓の老舗　あさ川
平　店　いわき市平・四町目15　電74－5755
駅ビル店　いわき市平ステーションビル1F
内郷店　いわき市内郷ショッピングセンター内
営業部　電26－2602
工　場　いわき市内郷宮町宮沢　電27－1529　電27－1420

道路を語る

交通マヒをどうする？

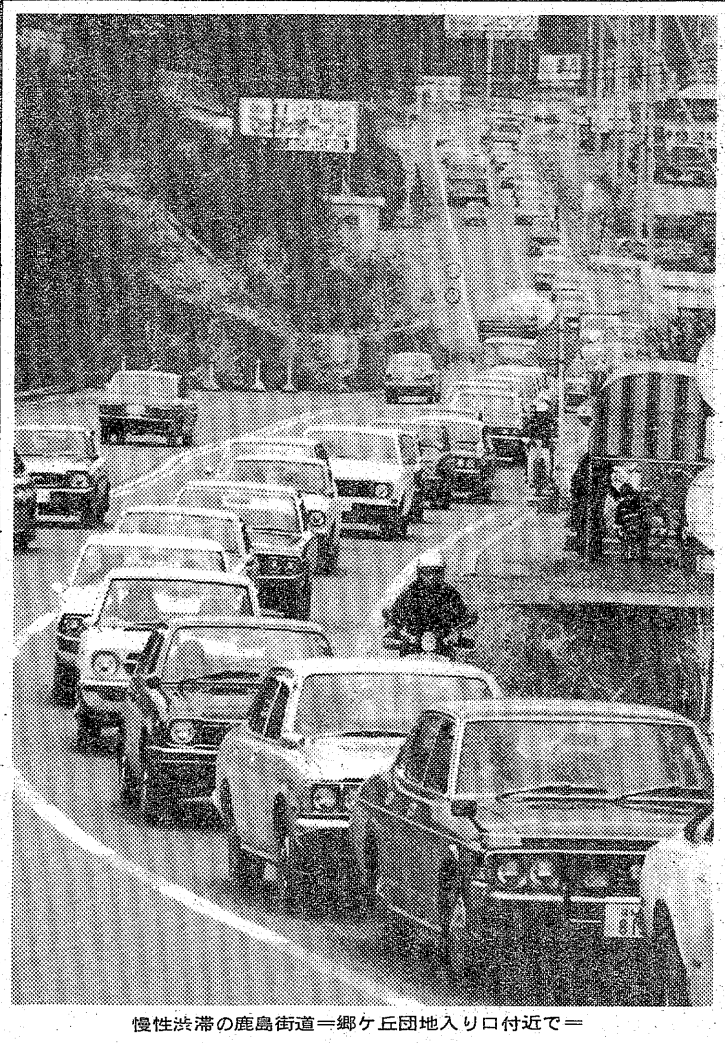
常磐バイパス　常磐自動車道の建設はどうなっているのか　赤津建設省磐城国道工事事務所長　小泉日本道路公団いわき調査事務所長のお二人にいろいろおた

建設省磐城国道工事事務所長
赤津　武男（右

日本道路公団いわき調査事務所長
小泉　澄雄（左

"ロマンのある道路"

夢多い街路樹を植えて



慢性渋滞の鹿島街道＝郷ケ丘団地入り口付近で＝

本社　冬期間に入るとまず心配されるのが路面の凍結です。交通障害にもなっているようですが、対策などは？。

赤津　凍結の多い国道の区間には凍結防止剤をほどこしており、交通の障害にならないよう万全を期しています。また特定の区間については道路モニターに巡回してもらい、凍結状況の報告を受けるなど対策に取り組んでいる。

本社　グリーン作戦という言葉がよく聞かれる。国道6号線沿いの歩道に街路樹が植えられたが、ドライバーから好評を博しているようですね。今後も続けるのですか。

赤津　昨年七月に平中神谷～四倉町狐塚間四キロの国道6号線両側歩道に、シャリンバイ百八十本、ヒノデツツジ六百三十二本など計二千五十四本を植えた。今年は平長橋町～五色町間一・八キロの両側歩道にトウカエデ、ユリの木、イチョウなどを植える計画でおります。私の夢は"イチョウ通り"、"ツバキ通り"など、その地域に合った花木を植えるなどして、ロマンのある道路にすることです。

本社　それはすばらしい。ぜひロマンのある道路づくりを進めてもらいたい。

小泉　私どももグリーン作戦を進めています。いままでの道路づくりから"一歩前進"した方法を取り入れ、まさに夢のある道路づくりです。

本社　道路の"緑化"という問題がクローズアップされてきた。一時は沿道の樹木も交通障害の原因になるとして乱伐されたことさえもあった。しかし近年はようやく見直されたのか、道路の"緑化"の大切さを痛感させられているようです。

小泉　その点では、九州の宮崎県は見上げたものです。県自体が率先して緑化対策に取り組んでいる。道路沿いの歩道には作られた緑といおうか、育てる緑といおうか、とにかく地域住民が肥栽管理を行っているのには感心させられる。

赤津　道路に愛着を持ってもらいたい。そうすれば猛スピードで走り去る車もなくなるだろうし、交通安全にもつながることでしょう。

本社　バイパス、高速道路の今後の工事計画、そしてロマンのある道路づくりといろいろなお話を聴かせていただきましたが、この辺で締めくくりとして一言ずつお願いいたします。

赤津　道路は開通させたいが、騒音公害の発生源になるので賛成できない。あるいは先祖から受け継いだ土地なので手放せない、といったことで、なかなか計画通りには進みません。これではいつになっても道路は開通しません。そこで市民の皆さんにもぜひ御理解と御協力を願いたいものです。

小泉　道路行政を進める上でいつも問題となることは、「開発」か「自然破壊」ということです。これは生活する上でも大変重大な問題ではありますが、私どもはいつもこれらのことを踏まえながらいかにしたら自然を破壊しないで道路をつくれるか、努力しています。

本社　地域住民の理解、協力がなければ道路行政も進められないということですね。しかし私は先ほど赤津所長さんからお話があったように"ロマンのある道路行政"には意を強くしました。

コースで三十四年に工事に取り掛かった。しかし、用地買収が進まないのと総需要抑制政策で予算が削られ工事は遅れ気味になっている。このため中央卸売市場オープンに伴う交通量の激増を緩和できるのはまだまだ先です。

本社　国道6号線も交通量の激増に伴って相当な混雑ぶりを見せている。拡幅の計画は…。

赤津　現在交通量の多い区間については計画的に拡幅工事を進めている。その中でも四倉駅前通りに接続する地点から六百㍍の区間については五十二年度中には片側三車線に拡幅する予定になっている。

本社　国道といえば区間によっては、だいぶ傷んでいるところがあるようだ。補修工事などもしているようですが。

赤津　国道のうちでも三十年代に開通したところが傷んでいる。特に平～勿来間は緊急に維持修繕しなければならず、現在急ピッチで工事を進めています。また国道では路線バスがしばしば交通渋滞をつくる原因となっている。こうしたことから交通渋滞を生まないようにバス停留所をつくっている。

本社　それはどういうものですか。

赤津　バス停留所でバスが停止していても交通渋滞を生まないように停留所の用地を国道からひっこめて確保するもので、すでに相馬郡新地町で取り入れており、交通緩和に役立っている。今年は管内の国道でも八カ所に設けることにしている。

小泉　大変よいことですね。しかし国道という立地条件にあるため、地権者の協力はどうなのでしょうか。

赤津　なんといっても地権者の協力がなければ実現は出来ないが、バス会社ではなく建設省が交通緩和対策として行う事業なので、地権者の積極的な協力もあり、その点では心配ありません。

1977
謹賀新年
おめでとう
安濃（あんのう）胃腸科内科医院
院長　安濃栄一
平・堂根町　TEL・23―6000

お年始の
いわきの
平
福島銘菓
柿